

横田基地における人員降下訓練に係る情報提供の徹底について（口頭要請）

横田基地周辺住民から地元自治体に対し、令和7年8月26日（火）から28日（木）にかけて横田基地において人員降下訓練が実施されているとの情報が寄せられたため、防衛省北関東防衛局に確認したところ、令和7年9月18日（木）に「横田基地所属のC-130Jスーパーハーキュリーズ搭乗員は、提携部隊との即応性を維持するため、8月26日から28日にかけて定期的な人員降下訓練を実施しました」との情報提供があった。

過去にも事前の情報提供がない中で人員降下訓練が実施され、事前の情報提供を徹底することなどの要請を実施してきたところである。

改めて、訓練を実施する際の事前の情報提供の徹底を要請する。（※）

※ 国に対しては、「このような状況を十分認識され、訓練を実施する際の事前の情報提供の徹底について米軍に申し入れを行うよう要請する。」と要請

令和7年9月22日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

リチャード F. マックエルハニー大佐 殿

北関東防衛局長 池田 真人 殿

横田防衛事務所長 佐々木 輝男 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	酒井大史
昭島市長	臼井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	山崎泰大
羽村市長	橋本弘山
瑞穂町長	山崎 栄

幹事 昭島市長 臼井伸介